

※ 本ご案内状は、文部科学省記者会、科学記者会、厚生労働記者会、厚労日比谷クラブに配布しています。



2018年4月20日

報道関係各位

東京理科大学・国立がん研究センター合同シンポジウム開催のお知らせ
「ハイパーアシスト医療—ヒトの技を超えた能力で医療をアシストする—」

東京理科大学・国立がん研究センターは、来たる4月27日(金)13:00~17:00、国立がん研究センター築地キャンパス(東京都中央区築地)にて、合同シンポジウムを開催します。

これまでも、東京理科大学は免疫・加齢・がん・神経再生医学などを重点テーマとしてバイオイメージング、バイオマテリアル、医療機器・センサー技術などに取り組んできました。一方の国立がん研究センターは、国のがん対策の中心及びがん医療開発リーダーとして多くの実績を積んできました。医療機器開発においてもNBI内視鏡やヘリカルCTをはじめ多くの開発に大きく貢献しました。

東京理科大学と国立がん研究センターは、昨年7月に相互の発展を目指し、がんの診断治療に用いる医薬品・医療機器の研究開発分野におけるイノベーションの実現と人材の育成を目的として多様な連携の推進のために包括協定を締結しました。この協定の下に、本年4月新しい医療技術・機器開発拠点をクロスアポイントメント制度の利用で、共同で設置いたしました。本拠点の主要な活動の場は国立がん研究センター東病院「次世代外科・内視鏡治療開発センター(通称: NEXT棟)」です。

本シンポジウムは、この両組織の共同運営開発拠点の発足を記念し行うもので、“ヒトの技を超えた能力で医療をアシストする「ハイパーアシスト医療」の実現”を掲げ、今後10年から20年で目指すべき次世代の医療を双方の研究者は勿論、他の研究機関、企業などの研究者とともに討議します。画期的開発には“今まで”にとらわれない自由な発想が必須です。またその意見の自由な交換が大きな力を生みます。「ハイパーアシスト医療」について多くの意見が伺えるよう、シンポジウムの最後には自由参加のパネルディスカッションを実施します。

当日は報道関係者の皆様のお席をご用意させていただきます。多忙中とは存じますが、主旨ご理解の上、ご出席・ご取材賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、ご出席の際には、「ご出席返信用紙」にご記入の上、4月26日(木)までにご返信をお願いします。

～本件に関するお問い合わせ先～
東京理科大学研究戦略・産学連携センター 担当: 福岡/渡邊
Tel: 03-5228-7440 FAX: 03-5228-7441

国立研究開発法人国立がん研究センター 企画戦略局広報企画室
Tel: 04-7133-1111 e-mail: ncc-admin@ncc.go.jp

東京理科大学・国立がん研究センター合同シンポジウム

ハイパーアシスト医療

ーヒトの技を超えた能力で医療をアシストするー

実施概要

- 日 時：2018年4月27日(金) 13:00～17:00 (受付開始 12:30)
- 会 場：国立がん研究センター 築地キャンパス 新研究棟 1階大会議室
(〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 Tel：03-3542-2511(代表))
アクセス：※添付地図をご参照ください
- 主 催：東京理科大学、国立がん研究センター
- 登壇者／所属／講演タイトル

- 13:00-13:05 江角 浩安 (東京理科大学 生命医科学研究所 所長)
「シンポジウムの狙い」
- 13:05-13:10 中釜 齊 (国立がん研究センター 理事長)
「医療のこれから」
- 13:10-13:15 松本 洋一郎 (東京理科大学 学長)
「医療と工学」

シンポジウム1 ● みえないものをみる

- 13:15-13:35 池松 弘朗 (国立がん研究センター 先端医療開発センター 内視鏡機器開発分野長)
「内視鏡のこれから」
- 13:35-13:55 曾我 公平 (東京理科大学 基礎工学部 材料工学科 教授)
「見えないものを見せる」
- 13:55-14:15 山田 真善 (国立がん研究センター 中央病院 内視鏡科)
「AIは大腸がんを見逃さない」

シンポジウム2 ● 機械だからできる

- 14:30-14:50 竹村 裕 (東京理科大学 理工学部 機械工学科 准教授)
「ロボット工学医療のいまとこれから」
- 14:50-15:10 伊藤 雅昭 (国立がん研究センター 先端医療開発センター 手術機器開発分野長)
「これからの外科手術」
- 15:10-15:30 横田 秀夫 (理化学研究所 光量子工学研究センター 画像情報処理研究チーム チームリーダー)
「形を認識する」

シンポジウム3 ● 「あたりまえ」から脱する

- 15:50-16:10 落合 淳志 (国立がん研究センター 先端医療開発センター長)
「これからの病理」
- 16:10-16:30 渡邊 敏之 (名古屋造形大学 造形学部 造形学科 教授)
「デザイン学から見た医療現場」
- 16:30-17:00 ハイパーアシスト医療を語ろう (パネルディスカッション)
立候補者：どなたでもステージにお上がりください。

会場案内

国立研究開発法人国立がん研究センター
新研究棟 1階セミナールーム

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話番号：03-3542-2511

【交通アクセス】

- 都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅 A3 番出口から徒歩 1 分
- 東京メトロ 日比谷線 築地駅 2 番出口から徒歩 5 分
- 東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅 6 番出口から徒歩 5 分
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅 4 番出口から徒歩 10 分



建物配置図



ご出席返信用紙

国立がん研究センター広報企画室行
FAX 番号 04-7130-0195
または ncc-admin@ncc.go.jp

諸準備の都合上、お手数ではございますが、下記要項をご記入のうえ、4月26日(木)までにご返信くださいますようお願いいたします。

東京理科大学・国立がん研究センター合同シンポジウム
ハイパーアシスト医療
ーヒトの技を超えた能力で医療をアシストするー
【日時】2018年4月27日(金) 13:00~17:00

貴社名/貴紙・誌名		
ご部署名		
ご出席者名		
ご連絡先	TEL.	Mail
通信欄	ご質問・ご要望がございましたらご記入下さい	